

# 新ベンチ完成と新年の幕開け



## 地域おこし協力隊 レポート Vol.6



### ひこうきの丘ベンチ新設と 芝山カウントダウン花火開催

こんにちは、芝山町地域おこし協力隊の串田です。  
「光陰矢の如し」歳月を経るにつれ、この言葉が実感として強く感じる年の始まりとなりました。

さて、昨年の7月にクラウドファンディングによる「ひこうきの丘みんなのベンチプロジェクト」がスタートして、今年1月、無事ベンチの設置まで完了しました。大人6人が座れる長いベンチが2台、その半分の長さのベンチが4台新設することができました。多くのご支援のもと作られたこのベンチは、里山の伐採木を丸太1本使った芝山町完全オリジナルのものになります。早速、設置直後の週末にその様子を見に行くと、なんと「満席」状態で少しほっとしまし

た。ぜひ、町のみなさんも一度このベンチに腰掛けてみてください。  
また、大晦日から元旦にかけては「芝山カウントダウン花火」が芝山仁王尊下で開催され、こちらもたくさんの方たちに来場いただきまし。芝山青年団のカウントダウンの掛け声とともに約700発もの花火が芝山町の夜空を彩り、新年の幕開けを飾りました。フィナーレの連発花火の際には歓声と拍手が沸き上がるほどの盛り上がりを見せ、私自身も冬の花火の綺麗さに感動を覚えました。今回の花火は多くの

協賛者をはじめ、たくさんの方々の協力により6年ぶりに開催することができました。今回のテーマである「次世代が誇れる芝山の創生」に呼応するように、実行委員会に参加した若い芝山青年団たちの活躍も今回の成功に大きく貢献していたものと感じます。県内でもカウントダウン花火の打ち上げは珍しく、芝山町の季節の風物詩としてこれからも長く受け継がれてゆくことを願っています。



#### あとがき、

◆子どもから「カマキリの耳はお腹にあるんだよ」と教わり、びっくり。正確には、音を感じ取る器官が胸部の中央にあるそうです。子どもの「なぜ？」に、心に残る形で答えてあげたいと思いながら、ついインターネット頼りに。けれど、苦手だった勉強時間も、子どもと一緒だと調べたり考えたりする時間も楽しい時間に変えてくれます。◆奄美親子ツアーにご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。お寄せいただいた感想から、事業の意義を改めて感じています。抽選により参加がかなわなかった皆さま、今後、奄美市さんとの交流に取り組み、情報発信してまいりますので、引き続きご協力をお願いします。(Y)

◆今月号も最後までご覧いただきありがとうございました。無事に書き終えることができ、今はホッと胸をなでおろしているところです。実は最近の密かな悩みとして、表紙のデザインがなかなか決まらず試行錯誤を繰り返しています。◆さて、一月といえばやはり成人式の話が欠かせませんね。成人式で晴れ着姿の方々を見ると、自然と自分の時の記憶が呼び起こされました。私も数年前が成人式でしたが、当時は久しぶりに会った同級生がすっかり大人びていて、最初は誰かわからず戸惑ったことを思い出しました。成人式の出来事は、いつまでも色あせることなく、何度でも思い出し浸らせてくれるものですね。皆様の心の中にも、そんな温かい再会の記憶が刻まれているのではないのでしょうか。(K)